

TSUBETSU

広報 

2026.6
No.762

未来へつなぐ、緑のバトン。



町民植樹祭



木質バイオマスエネルギーセンター建設に向けた取り組み

Point 木質チップボイラーとは

熱供給の要となるのは、チップを燃やし、熱を生み出すための機械「木質チップボイラー」です。津別町にはすでに「つべつ木材工芸館キノス」「ウッドリーム」で木質チップボイラーを設置しており、施設内の暖房機能を担っています。これらは、どちらもオーストリアのボイラーメーカーfroling(フロリング)社のボイラーを使用しており、エネルギーセンターでも同メーカーのボイラーを設置予定です。

キノス横のボイラー棟



↑この中にチップヤード(チップを入れておく場所)とボイラー本体が入っています。



↑チップボイラー本体



↑木質チップ
今回のエネルギーセンターで使用される燃料です。



↑木質ペレット
現在の特養や役場庁舎、公民館などで使用されている燃料です。

地域熱供給に向けて

津別町達美地区に建設予定のつべつ木質バイオマスエネルギーセンター(以下、エネルギーセンター)は、隣接する2つの福祉施設に木質バイオマスを活用した地域熱供給を行います。熱供給先の1つは、令和10年4月に新築移転予定の「特別養護老人ホーム「いちいの園」(以下、特養)」。もう1つは「夢ふうせんのか」です。
今回は、エネルギーセンターの概要と今後のスケジュールをご紹介します。

エネルギーセンターの概要

津別町では、これまで冬の暖房を中心に、各施設で個別に木質バイオマスエネルギーを活用してきました。現在の特養も木質ペレットを活用した施設の一つです。
特養の新築移転先である達美地区には、複数の福祉施設が隣接しています。この立地的な特性を活かし、木質バイオマスエネルギーを最大限効率的に活用するべく検討した結果、複数施設の熱供給を行うこととしました。
そして熱供給を行う上で核となるのが、建設予定であるこのエネルギーセンターです。
エネルギーセンター内に設置する木質チップボイラーを使用して温水を作り、その熱エネルギーを地下の熱導管を通じて各施設へ供給していく仕組みです。
また、エネルギーセンターでは津別町内で作られるチップを使用します。このチップを燃焼して温水を作り、温水から伝わる熱を各福祉施設に販売するという形で運営していきます。
なお、夢ふうせんのかは暖房分の熱、特養は暖房・給湯分の熱をエネルギーセンターより供給する予定です。

建設費・スケジュールについて

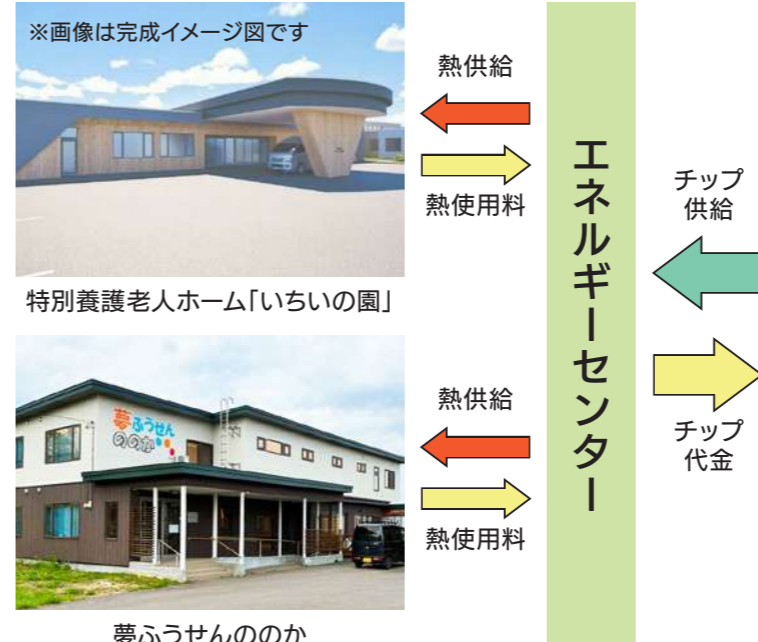
- エネルギーセンター棟の建設費は
- ・実施設計：・・・約4千万円
 - ・建築工事：・・・約2億2千万円
 - ・電気設備工事：・・・約1億1千万円
 - ・機械設備工事：・・・約3億円
 - ・導水管工事：・・・約3千万円
 - ・外構工事：・・・約2千万円
- 総額は、約7億4千万円を見込んでおり、そのうち国・道の補助金をそれぞれ活用する予定であるため、町による実負担額は、建設費全体の4分の1程度となる予定です。
- また、今後のスケジュールについては、
- ・実施設計：・・・令和8年6月～12月
 - ・工事期間：・・・令和9年1月着工、令和9年度末までに完成
 - ・供給開始：・・・令和10年4月からとなる予定です。

この取り組みの先に

津別町は、平成19年のバイオマススタウン構想から、木質ペレットの製造をはじめとする木質バイオマスエネルギー利用の取り組みに力を入れてきました。特に地域で利用価値の低い林地未利用材を活用することで、森林資源の循環と環境保全型社会の実現を目指しています。
この事業は、林地未利用材を有効に活用し、化石燃料の使用量を削減できるといった環境配慮の点でも期待されている取り組みです。
また、町内産のバイオマス燃料を使用することで、地域内で経済を循環させることを大きな目的としています。
暖房や給湯などは、私たちが生活する上で欠かせない生活インフラです。そうしたエネルギー

津別町木質バイオマスセンター

森林整備の促進を目指して令和5年に完成、利用開始した施設です。木材の買い取り事業である「ウッドロスマルシェ」を行っているほか、林地残材(本来使われず山に放置されるような木材)を木質チップ等に加工することができます。燃料用のチップのほか、家畜の飼料用のチップなども生産・販売しています。



ギー供給体制を含め民間と町が協働することで、町民が安心して利用できる体制を整備していきます。
そして未来に向け、環境と地域経済の持続可能な循環を目指し、今後も取り組みを進めていきます。

山に捨てられた林地未利用材を有効活用

木の根元付近の端材や、細い・形が崩れているもの等は、建築用材などでは使われないため価値が低く、利用用途がなければそのまま山に放置されたりします。バイオマスセンターでは、こういったものもチップに加工しています。

今後も定期的に情報を発信していきます!

なお、本事業における現段階の詳細は「津別町木質バイオマス地域熱供給」で検索して確認することができます!

こちらのQRコードから簡単にアクセスできます

問い合わせ先 再エネ推進係 17番窓口 ☎ 77-8387 mail:saiene@town.tsubetsu.lg.jp



topic 06 力強い相撲で上位入賞

第13回わんぱく相撲札幌場所

5月10日、北海道立総合体育センター(北海きたえーる)にて第13回わんぱく相撲札幌場所が開催され、道内114名の小学生の中、津別町相撲少年団の増田翔大くんが3位、幾島啓心くんが5位に入賞しました。



topic 05 地域に感謝を込めて

**津別建設株式会社
ごみ拾いとカーブミラー清掃を実施**

5月7日、津別建設株式会社が地域貢献活動として、弁慶岩周辺の達美地区でごみ拾いを実施し、あわせて町内72箇所のカーブミラー清掃を行いました。



topic 08 不法投棄を許さない

道路クリーン作戦

5月16日、津別町および津別町環境衛生推進協議会主催による「道路クリーン作戦」が、ごみゼロ運動の日(5月30日)に先駆けて実施されました。55名の町民が参加し、空き缶やペットボトル、たばこの吸い殻など120kgのごみを回収しました。



topic 07 未来の希望を
苗木に託す

最上の町有林で植樹祭を開催

5月10日、最上地区で「令和8年度町民植樹祭」が開催されました。津別町と林野庁網走南部森林管理署、オホーツク総合振興局が連携し、73名が参加。社会福祉法人恵和福祉会とエア・ウォーター・ライフソリューション株式会社の寄付により、成長の早いカラマツ400本を植樹しました。森林資源の循環利用を学ぶ機会となりました。



▶横尾隆義代表(左)と佐藤町長(右)

topic 02 民間の知見で
地域を後押し

地域力創造アドバイザー委嘱状交付式

4月27日、(株)47Partners代表の横尾隆義氏に地域力創造アドバイザーの委嘱状を交付しました。委託業務の棚卸や、ふるさと納税の寄附増に向けた施策立案、職員向け講義を通じ、地域の持続的な発展に向けた活動に取り組めます。



topic 01 地域貢献の
ボランティア

小学校と中学校のグラウンド整備を実施

4月20日と5月8日、運動会シーズンに合わせて、地崎道路(株)美幌営業所が中学校、(株)NIPPO北網出張所と(株)円輪建設が小学校のグラウンド整備を行いました。いずれも例年実施されているボランティア活動で、各社は地域の子どものために、継続して地域貢献に取り組んでいます。



▶阿部和貴さん(左)と佐藤町長(右)

topic 04 阿部さんに辞令交付

地域おこし協力隊着任式

5月1日、地域おこし協力隊として、山口県出身の阿部和貴さんが着任しました。阿部さんは、JAつべつのサポートのもと、本町の農業活性化に向けた活動に取り組めます。



▶松井純さん(左)と佐藤町長(右)

topic 03 Luka再始動と
DX推進へ

副業型地域活性化起業人委嘱状交付式

4月30日、副業型地域活性化起業人として松井純氏への委嘱状交付式を行いました。「CAFÉ&DELI Luka」の再稼働に向けた事業計画策定や収益基盤の構築、DX推進支援、IT・キャリア教育の実施などを通じ、地域の活力向上と持続的な発展を図ります。



温故知新

#563

大友國男さんは、津別町双葉に生まれ、畑作農家を営む大友新一さん、スイスさん夫妻のもと、3男2女の長男として育ちました。

父・新一さんは昭和初期に双葉地区へ入植し、馬や牛の力を使って原産林を切り拓き、小麦やビートなどを栽培していました。國男さんも小学生の頃から、学校が終わると畑の草刈りなど家業を手伝う日々を送ります。当時は電気やガスがなく、明かりはランプ、風呂や炊事には薪を使う暮らしでした。

小学5年生のとき、父・新一さんが39歳で他界。生活は大きく変わり、学校よりも仕事を優先するようになり、母や家族を支えるため高校進学を断念し、春から秋は農業、冬は山仕事に従事しました。伐採の仕事では飯場に入り、30人ほどの仲間と寝食を共にしながら働いていました。

昭和46年、28歳のときに東藻琴出身の喜代さんと親戚の紹介で結婚。33歳で営林署に就職し、伐採業務などに携

わりながら、61歳の定年まで勤め上げました。「働きものなのが、この人の良い所です」と喜代さんは語ります。

趣味はマラソン。20代前半から体力づくりとして走り始め、昭和36年には第1回全津別町伝走に出場しました。昭和61年開催の第1回サロマ湖100キロウルトラマラソンでは、50キロの部で初代優勝。その後も北方領土ノサップ岬マラソン大会や別海パイロットマラソンなどに20回以上出場し、多くの大会で完走を重ねています。

また、30代からは自転車にも親しみ、美幌100キロデュアスロン大会にも出場。さらに、30代前半から津別神輿会、鹿鳴郷に所属し、現在も神輿を担ぎ続けています。北海道で「こいランド」の初期メンバーとしても活動を続けています。

「何事も継続することが大事」と語る大友さん。60年以上にわたり走り続けてきた。鉄人は、今年もつべつ紅葉マラソン大会への出場を予定しています。

生涯走り続ける鉄人

大友 國男さん おおとも くに おさん

昭和17年 83歳 双葉生まれ
活潑在住

青春 くろーずあっぷ

今年4月から保健福祉課福祉係で働く、八木沼祥子さん。

障がい者手帳の交付やバスICカードの申請、生活保護関連業務のほか、高齢者宅へのエアコン設置補助など、住民の暮らしを支える業務に取り組んでいます。

八木沼さんは北見市出身で、北見藤高等学校を卒業後、藤女子大学文化総合学科へ進学しました。高校時代は図書館に所属し「将来に役立つ資格を取りたい」と考え、大学では3年間、毎週土曜日に開講される司書課程を履修。熱心に学びながら司書資格を取得しました。

津別町を志望したきっかけは、以前この町で働いていた姉の存在でした。姉の家を訪れる機会もあり、水のおいしさや木の香りなど、自然の魅力を実際に感じていたといいます。中でも、新しくなった図書館の地域性を活かした温かい雰囲気、に魅力を感じ「この町で働きたい」と思うようになりました。

「一日も早く仕事を覚え、住民の皆さんの役に立てるよう頑張ります」と、前向きな表情で話してくれました。



大好きなこの町で、暮らしを支えたい

八木沼 祥子さん やぎぬま しょうこ さん

令和8年入庁 北見市出身
津別町役場勤務

知温 新故

掲載候補者募集中!

いつも「温故知新」をご愛読いただきありがとうございます。
「温故知新」では長く人生を歩まれている方の人物紹介をしております。

取材が可能な方に、お心当たりがある方は
お気軽に右記連絡先までご連絡ください。

電話番号：76-8374 (企画係直通)
FAX：76-2976
メールアドレス：town.tsubetsu@gmail.com

暮らしを支える 税 町税の納税通知書は 届いていますか

5月に令和8年度固定資産税および軽自動車税種別割の納税通知書の発送が完了しており、6月は令和8年度の町道民税、国民健康保険税、介護保険料および後期高齢者医療保険料の納税通知書を発送します。納付書(納入済み通知書)にe-LQRの印字があれば、スマホやパソコンを利用して町税のお支払いが可能となっています。

昨年まで納税通知書が届いていない場合や、内容に疑問な点などありましたら、税務収納係までお問合せください。

6月は「町道民税」「国民健康保険税」「介護保険料」「後期高齢者医療保険料」第1期の納付月です。

納期限は令和8年6月30日(火)です。

口座振替をご利用の方は、引落口座の残高のご確認をお願いします。

問い合わせ先
税務収納係 10番窓口
☎77-8376

タウンニュース 第110回 Town News Tsubetsu つべつ 世代交代をする 大通りの飲食店特集

Webでも公開中!
町のHPより
ご確認くださいませ!



人口減少が続く北海道津別町。その中心市街地「大通り」で、いま新たな希望の灯がともし始めています。

今回の「タウンニュースつべつ」では、世代交代が進む隣り合う二つの飲食店、「セッション」と「味登利家」にキャスターが突撃。店主の急逝や後継者の不在など、存続の危機を乗り越え、味の継承を決意をした若い後継者たちの想いに迫ります。

Uターンして店を継いだ若者たちは、なぜ津別町で挑戦する道を選んだのか。地域に根差し、人と人をつなぐ「大通り」の今を通して、未来へ続くまちの姿を描きます。

Uターンして店を継いだ若者たちは、なぜ津別町で挑戦する道を選んだのか。地域に根差し、人と人をつなぐ「大通り」の今を通して、未来へ続くまちの姿を描きます。

毎月末日
ごろ更新
取材希望企業・飲食店・生産者募集!!
詳しくは役場住民企画課まで

問い合わせ先
住民企画課 企画係 14-1 番窓口
☎77-8374

この番組は、津別町の今を映像で定期的に発信(月1回)することで、町民の町づくりへの参加促進、移住・定住の促進、ふるさと納税の拡大を図り、町づくりの記録を残すことで、10年後20年後の町民への財産とします。完成した映像は、町のWebサイトや道東テレビ、YouTube等で公開いたします。また、さんさん館、津別病院、道の駅あいおい、北見信用金庫津別支店、網走信用金庫津別支店に設置された「デジタルサイネージ(映像看板)」でも視聴することができます。※タウンニュースつべつは、ふるさと納税の寄附金により制作しています。

暮らしに役立つ情報をお届けします!



つべつ インフォメーション

まちづくりに対する疑問、ご意見をお寄せください。

住民企画課企画係 14-1番窓口
☎ 77-8374 FAX 76-2976

お知らせ

入牧開始 牧場からのお願い

公共牧場の入牧が5月から開始されました。乳牛・肉牛が入牧し、10月の下牧まで元気に牧草を食べ、大きくなって各農家へ帰る予定です。
毎年、山菜採りなどを目的として牧場内に無許可で入る方が多く、故意による牧柵の破損が発生しています。
また、牧道に車などをとめることも牧場管理の支障となります。

ります。牧場内は「関係者以外立入禁止」となっていますので、許可無く出入りすることを固く禁じています。

令和7年度日赤募金 運動協力のお礼

毎年ご協力をいただいた日赤募金について、令和7年度も多くの皆様にご協力いただき、心より感謝申し上げます。

皆様からお寄せいただいた寄付金は、日本赤十字社北海道支部へ送金し、その後は日本赤十字社の活動資金として活用される予定です。
今後とも日本赤十字社の活動に、ご支援・ご協力をお願いいたします。

令和7年度寄付 問い合わせ先

367,400円
福祉係 6番窓口
☎ 77-83381

移動献血車「ひまわり号」が来町します

実施日
6月18日(木)
6月19日(金)

窓口の受付時間短縮 に向けた試験運用に ついて検討するための アンケートにご協 力ください

全国的な動きとして、職員の労務管理の適正化を図り、業務改善や町民サービスの向上に資するよう努めていくため、窓口の受付時間短縮が検討されています。
本町においても、役場業務の窓口受付時間を「午前9時から午後5時」または「午前9時から午後4時」までとする時間短縮に向けた試験運用について検討するため、6月1日から窓口の利用者に対して聞き取りやアンケートを行いますのでご協力をお願いいたします。

問い合わせ先

北見公共職業安定所
【専門援助部門】
☎ 0157-23-6251
【美幌分室】
☎ 73-35555



場所・時間
6月18日(木)
・津別町役場前
午前9時30分～11時30分
午後1時～3時
・津別高等学校前
午後3時30分～4時30分
6月19日(金)
・津別町役場前
午前9時30分～正午
・丸玉木材株式会社
午後1時30分～4時30分

その他

当日服薬されていてでも献血可能な薬(服薬の条件が緩和されました)は、「高血圧の薬」、「中性脂肪の薬」、「高尿酸血症治療薬」、「抗アレルギー薬・漢方全般」です。
当日献血にご協力いただいた皆さまには、津別ライオンズクラブよりたまご1パックをお渡しいたします。
「ラブラッド」(献血Web会員サービス)会員登録中です。QRコードから会員に登録すると、献血時間帯の予約や順番の優先ポイントが加算されるなどがあります。ぜひご登録ください。

問い合わせ先

健康推進係 7番窓口
☎ 77-83380

乳幼児相談会のお知らせ

保健師や管理栄養士、歯科衛生士や作業療法士、皮膚ケア看護師が、お子さまに関するさまざまな相談に応じます。
対象
生後2か月から就学前のお子様とその保護者
日程
6月16日(火)
受付時間
午前8時30分から10時まで
※医師の診察を希望される方は9時までに受付をお済ませください。

会場

健康推進係 7番窓口
健康推進係 7番窓口
☎ 77-83380

予約は不要です。受付時間内に会場にお越しください。

交通安全情報

住民環境係 12番窓口
☎ 77-8377

二輪車の交通事故防止

交通ルール・マナーの遵守
スピードの出し過ぎはカーブを曲がり切れず対向車線へはみ出したり、路外へ逸脱する事故に繋がります。無理な追越し等は絶対にやめましょう。

バイクの特性の理解
バイクは車体が小さく、車のドライバーから見落とされたり、距離感や速度感覚がわかりにくいという特性があります。運転をする際は双方の車両の特性を理解して慎重な運転を心がけましょう。

ゆとりをもったツーリング
ツーリング中にバイク仲間から遅れ、その遅れを取り戻そうと自分の技量を超えた運転をいませんか? 無理な運転は、違反や事故を引き起こし命を落としかねません。

地域安全 NEWS ゴミの投棄・ 焼却は犯罪です!!

廃棄物(一般ゴミを含む。)を捨てたり、燃やして処分すると犯罪に該当する可能性があります。

具体的には、
廃棄物の処理及び清掃に関する法律
第16条
何人も、みだりに廃棄物を捨ててはならない
第16条の2
何人も、(略)廃棄物を焼却してはならない
に該当する可能性があり、廃棄物のみだりに捨てたり、焼却して法律に違反した場合は、
5年以下の拘禁刑又は1千万円以下の罰金の処分を受ける可能性があります。

いずれの行為も、環境に悪影響を及ぼしますので、ゴミは、正しい方法で処分するようにしてください。

美幌と津別の防犯協会と美幌警察署からの情報を掲載しています。内容については、各防犯協会または警察署にお問い合わせください。

消費生活 相談 Q&A

金融機関に なりすました偽メール

商工観光係
19番窓口
☎ 77-8388

銀行から「ご登録されている情報が流出した可能性があります。安全のためパスワード変更をお願いします。」とメールが届いた。貼られたリンクにアクセスするとインターネットバンキングで利用している銀行のサイト画面がでてきた。契約者番号やパスワードなど入力しても大丈夫か。

金融機関がメールやSNSで個人情報や金融機関を装った偽メールを送る場合があります。実在するお金を騙し取るようになっています。特に緊急性のある内容などの表現には注意が必要です。偽メールは本物そっくりに作成されているため、本物と見分けるのが困難です。正しい公式HP・公式アプリから連絡するようにしましょう。困ったときは消費生活相談窓口にご相談ください。

美幌町消費 生活センター

☎・FAX
72-0366
受付時間
月～金曜日
(祝祭日を除く)
午前10時～
午後4時

津別町消費生活 トラブル2023

霊感商法トラブルについて
の法改正編

津別町消費生活 トラブル2023

相談事例編

保険料の金額や納期限のご確認を

介護保険料納入通知書を送付します

65歳以上の方(第1号被保険者)は、介護保険料を納付することになりますが、その納め方は、普通徴収と特別徴収の2種類に分かれます。普通徴収の方には介護保険料納入通知書を、特別徴収の方には介護保険料特別徴収通知書を6月中旬に発送します。

普通徴収

【第1期納期限は6月30日(火)です】
納入通知書に記載の金融機関またはコンビニ、スマホ決済アプリで納付してください。
※詳細は納付書裏面に記載。

普通徴収・特別徴収併用の方

年度の途中(6月・8月または10月)から特別徴収が開始される方には、1期または2期分までの介護保険料納入通知書(手払い用)を発送します。

特別徴収

年金が年額18万円以上の方は、各種公的年金(老齢・厚生・共済年金)からの天引きとなりますので、金額をご確認ください。

保険料の軽減について

住民税がかかってない世帯(住民税非課税世帯)の高齢者(所得段階が第1段階から第3段階)を対象に介護保険料が軽減されています。

問い合わせ先 介護保険係 5番窓口 ☎77-8382

町有車両を売払います

町では、1件の車両の売払いを予定しています。
入札は下記の要領で行いますので、購入をご希望の方はご参加ください。

1. 売払い車両



ミニパワーショベル

車体番号 : PU06324
車両型式 : コベルコSK15SR
年式 : 平成9年
アワーメーター : 5,953h
その他 : 油圧システムの故障によりブーム作動不能
バケットなし、**現状渡し**

2. 入札方法

一般競争入札(庁舎での会場入札は行わず、入札書を郵送または事前持参による入札とします。)

3. 入札執行日時

令和8年6月15日(月)午前9時

4. 入札執行場所

津別町字幸町41 津別町役場 2階産業振興課

5. 入札物件の縦覧

日時: 令和8年6月8日(月)・9日(火)
午前9時から午後3時までの間
場所: 津別町字豊永20-1 バス車庫横
※縦覧を希望される方は、事前に下記の連絡先に申し込みをお願いします。(期間厳守)

6. その他

1. 入札書は随時お渡ししますので、お申出ください。
(入札書様式はホームページにも掲載しておりますので、便宜ダウンロードのうえご使用ください。)
2. 入札額は消費税抜きの金額を記入してください。
契約は落札額に消費税10%を加算した額で締結します。
3. 売買契約の締結後は、速やかに代金を納入していただきます。
4. 車両に書かれている文字やマークなどは、購入者において削除してください。
5. 車両の移転等手続きは、購入者が行ってください。
6. その他の事項については、町の入札実施要領によります。
7. 車両の引渡しは、代金納入後に行います。
※ご不明な点は、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先 入札と縦覧の連絡先 林政係 ☎77-8386

陸・海・空自衛隊募集

航空学生(海・空) 一次試験
応募資格 高卒者(見込含) 24歳未満
受付期間 7月1日(水)～8月28日(金)
試験期日(1次) 9月19日(土)または9月26日(土)
試験場所 帯広市(予定)

一般曹候補生 一次試験
応募資格 18歳以上33歳未満
受付期間 7月1日(水)～9月1日(火)
試験期日(1次) 9月21日(月)または9月22日(火)
試験場所 北見市

自衛官候補生(男女)
応募資格 18歳以上33歳未満
受付期間 年間を通じて行っています。
※試験予定日以外の試験日につきましてはお問い合わせ下さい。

男性 試験期日(1次) 9月24日(木)または9月25日(金)
女性 試験期日(1次) 9月26日(土)

試験場所 美幌市

防衛医科大学 看護学科学生 一次試験

応募資格 高卒者(見込含) 21歳未満
受付期間 7月1日(水)～10月2日(金)
試験期日(1次) 10月17日(土)
試験場所 帯広市

防衛医科大学 医学科学生 一次試験
応募資格 高卒者(見込含) 21歳未満
受付期間 7月1日(水)～10月8日(木)
試験期日(1次) 10月24日(土)
試験場所 帯広市

防衛大学校学生 一次試験
応募資格 高卒者(見込含) 21歳未満
受付期間 7月1日(水)～10月15日(木)
試験期日(1次) 10月31日(土)
試験場所 北見市

問い合わせ先 自衛隊帯広地方協力本部
北見地域事務所
☎0157-2316826

募集コールセンター
受付時間 12時～20時
フリーダイヤル
☎0120-10631792

津別町農業委員会の新体制について

農業委員の任期満了に伴い、4月15日より新たな委員が任命されました。
担当地区は表のとおりです。

津別町農業委員及び担当地区一覧

番号	氏名	担当地域
会長	巴 敏博	高台・豊永・美都・上里・(町内全域)
職務代理	松田 耕治	共和・恩根・双葉・本岐・木樋・沼沢・二又
委員	乃村 浩継	
”	川瀬 保子	高台・豊永・美都・上里
”	仲田 幸司	
”	小林 正弘	大昭・布川・相生
”	嶋田 治仁	
”	青山 秀樹	東岡・活汲・岩富・達美・最上
”	五島 栄一	
”	安部 仁	東岡・活汲・岩富・達美・最上・(町内全域)
”	小泉 政敏	町内全域

問い合わせ先 農業委員会事務局 ☎77-8395

募集期間

6月5日(金)～12日(金)
(土日・祝日を除く)

受付場所

住宅係 2階20番窓口

入居資格

- ①入居者及び同居者の合算所得が、認定収入額の基準内であり、住宅に困窮している方(下記の世帯人数別の年間所得額一覧表を参照)
- ②入居者及び同居者、又は同居しようとする親族等が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員ではないこと

**公営住宅
入居者募集**

今回公募する公営住宅(入居予定時期6月下旬)

津別町HP
住宅情報は
コチラから



町営住宅

団地名	住所	年度/規模	家賃	駐車場	共益費
まちなか団地	旭町56番地1	H23/1LDK	16,400円 ～24,500円	1台300円	600円
豊永団地	豊永58番地3	H8/3LDK	19,900円 ～29,600円	1台300円	500円

みなし特定公共賃貸住宅

※みなし特定公共賃貸住宅とは、公営住宅の入居資格のうち、収入に係る入居要件を特定公共賃貸住宅の入居資格まで拡大した住宅のことです。家賃は部屋ごとに決まり、収入に応じて定められます。

団地名	住所	年度/規模	家賃	駐車場	共益費
豊永団地	豊永54番地1	H5/3LDK(R6年改修)	36,700円 ～57,100円	1台300円	500円

特定公共賃貸住宅

団地名	住所	年度/規模	家賃	駐車場	共益費
旭町かえで団地	旭町73番地17	H7/1LDK	25,000円	1台300円	700円
たつみ第2団地	達美213番地4	H11/1LDK	25,000円	1台300円	700円
西町団地	緑町7番地4	H28/3LDK	47,000円	1台300円	600円

提出書類

入居申込される方が津別町民の場合

- ①入居申込書(HPからダウンロード可)
- ②マイナンバー提供書(HPからダウンロード可)

入居申込される方が津別町民ではない場合

- ①入居申込書(HPからダウンロード可)
- ②入居予定者全員の住民票
- ③滞納のないことの証明書
- ④入居予定者の所得が確認できるもの

入居にあたっての留意事項

- ①犬・猫等ペットの飼育はできません。(一時預かりの場合も禁止です)
- ②入居が決定したときは、3ヶ月分の家賃に相当する金額を敷金として納付していただきます。
- ③独立の生計を営み、入居申込者と同程度以上の収入を有する連帯保証人1名が必要です。
- ④入居後の各種手続きについては、ご自身で行っていただきます。

町営住宅収入基準

(上段が年間所得金額、下段括弧書きは年間収入金額)

区分	単身世帯	2人世帯	3人世帯
通常の入居者	1,996,000円以下 (2,963,999円以下)	2,376,000円以下 (3,507,999円以下)	2,756,000円以下 (3,991,999円以下)
入居の特例	3,208,000円以下 (4,559,999円以下)	3,588,000円以下 (5,031,999円以下)	3,968,000円以下 (5,508,000円以下)

上記の収入基準額は、所得のある方が一人の場合で給与所得の場合です。入居の特例は障がい者の方などが入居される場合に適用されます。

特定公共賃貸住宅収入基準

(上段が年間所得金額、下段括弧書きは年間収入金額)

区分	単身世帯	2人世帯	3人世帯
世帯の主たる所得者が45歳以下	1,996,000円以上 ～3,208,000円以下 (2,964,000円以上 ～4,563,999円以下)	1,956,000円以上 ～6,324,000円以下 (2,908,000円以上 ～8,248,889円以下)	2,336,000円以上 ～6,704,000円以下 (3,452,000円以上 ～8,654,000円以下)
世帯の主たる所得者が46歳以上		2,376,000円以上 ～6,324,000円以下 (3,512,000円以上 ～8,248,889円以下)	2,756,000円以上 ～6,704,000円以下 (3,996,000円以上 ～8,654,000円以下)

入居申込・問い合わせ先 住宅係 20番窓口 ☎ 77-8390

年金三三知識



問い合わせ先

北見年金事務所 ☎ 0157-25-8703
役場戸籍年金係 ☎ 77-8378

01

**国民年金の
任意加入制度について**

老齢基礎年金を満額受けるためには、20歳から60歳までの40年間保険料を納めている必要があります。

やむを得ない事情により保険料を納められなかった期間や、国民年金に加入していなかった期間があると、その期間に応じて将来受け取れる年金額が少なくなってしまいます。

国民年金保険料の納付済期間が40年間に満たない場合、60歳以降でも国民年金に任意加入することができ、保険料を納めることで、65歳から受け取る老齢基礎年金を増やすことができます。

【任意加入の条件】

- 次の①から④のすべての条件を満たす方です。
- ①日本国内に住所を有する60歳以上65歳未満の方
- ②老齢基礎年金の繰上げ支給を受けていない方
- ③20歳以上60歳未満までの保険料納付月数が480月(40年)未満の方
- ④厚生年金保険、共済組合等に加入していない方
上記の方に加えて、次の方も加入できます。
・年金の受給資格期間を満たしていない65歳以上70歳未満の方
・外国に居住する日本人で、20歳以上65歳未満の方

【手続きに必要なもの】

- ①通帳やキャッシュカード等の口座情報がわかるもの
- ②印鑑(金融機関への届出印)
- ③基礎年金番号がわかるもの
またはマイナンバーカード

【届出先】

役場戸籍年金係(8番窓口)もしくは年金事務所

02

**10/1施行
国民年金育児
免除制度について**

子どもを養育する国民年金第1号被保険者の方で、その子どもが1歳になるまでの期間に係る国民年金保険料の免除制度が本年10月1日より始まります。

本免除制度に該当した場合、免除された期間は保険料を納付したものとみなされ、第1号被保険者であれば、夫婦ともに本免除制度の対象となります。

既に保険料を納付している期間や国民年金保険料の免除・納付猶予、学生納付特例が承認されている期間についても、届出することで育児免除期間として取り扱われます。

◇第1号被保険者とは

日本国内に住んでいる20歳以上60歳未満の方で、「会社員や公務員(第2号被保険者)」及び「左記の配偶者(第3号被保険者)」以外のすべての人を指します。

【対象となる方】

- 次のすべての条件を満たす方です。
- ・子と親子関係が継続しており、住所が同一であること。(所得要件はありません)
- ・国民年金第1号被保険者の実父母または養父母

【手続き方法】

- 本年10月1日以降、次のどちらかの方法で申請が可能です。
- ・「国民年金 育児免除該当・終了届」を提出
提出先:北見年金事務所または役場戸籍年金係(8番窓口)
- ・オンライン(マイナポータル)で申請

【その他】

保険料を納付している期間の保険料は、充当または還付されます。
育児免除期間中も付加保険料(月額400円)を納付することができます。

商工観光係からのお知らせ

津別峠展望施設が開館

展望施設からは、広大な屈斜路湖をはじめ摩周岳、知床連山などが望めます。気象条件があれば屈斜路湖を覆いつくす壮大な雲海が眼下に広がります。ぜひご利用ください。



津別峠から望む屈斜路湖のライブ映像が津別町ホームページからご覧になれます(1分ごとに更新)。
<https://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/2010.html>で検索
 いただくか、右のQRコードを読み取ってください。



津別峠展望施設

- 開館期間 6月1日～10月31日(予定)
 - 開館時間 午前9時～午後7時
- ※天候により変更する場合があります。
 ※トイレは24時間利用できます。

問い合わせ先 商工観光係 19番窓口 ☎77-8388

ランプの宿森つべつ行き 「無料送迎バス (市街地ルートのみ)」の 臨時運行について

くりん草ウィーク期間(6月13日(土)～6月21日(日))に合わせて、通常運行(月、水、金曜日)に加え、下記の日程で無料送迎バスを臨時運行します。ぜひ、イベントへの参加や温泉の入浴にご利用ください。

なお、帰りの時刻が通常運行の時刻と異なりますので、ご確認ください(1時間遅い出発となります)

日程：6月13日・14日、20日・21日(土曜日、日曜日)の4日間

停留所	行き	帰り
高台町バス停	10:30	15:10
柏町(福王寺前)	10:32	15:08
津別バスターミナル	10:35	15:05
神社前	10:36	15:04
福祉寮前	10:38	15:02
共和(下桐様前)	10:39	15:01
生きがいセンター	10:41	14:59
豊永公住前	10:43	14:57
森つべつ着	11:10着	14:30発

問い合わせ先 くりん草ウィーク:NPO 法人津別観光協会 ☎77-3771
 臨時無料送迎バス:商工観光係 19番窓口 ☎77-8388

北海道大学 学生団体HALCC制作 地域情報誌『rotator』 発行のお知らせ

北海道大学の学生団体HALCC(ハルク)が制作する地域情報誌『rotator(ローテーター)』が6月に発行されます。本誌は「町民の日常や暮らし」をテーマに、津別町の風景や営みを記録・発信することを目的に企画された冊子です。

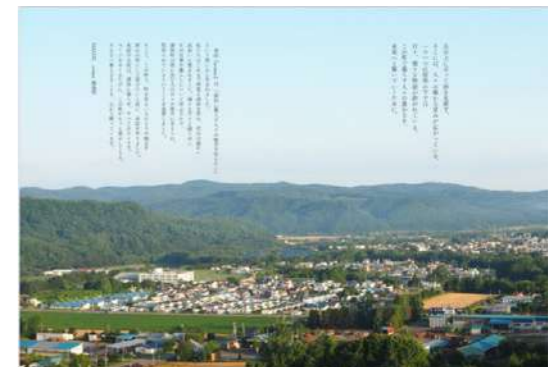
HALCCはこれまで約10年間にわたり津別町で地方創生活動に取り組んでおり、本誌は学生たちによる地域情報誌プロジェクトとして制作されました。昨年4月から11月にかけて町内各地で取材を行い、仕事や暮らしに誇りを持つ町民の姿を丁寧に取材。場所や季節、時間帯ごとの「津別らしい日常」をテーマに編集が進められました。

また、発行に向けてクラウドファンディングや協賛募集にも取り組み、60を超える個人・事業者から70万円以上の支援が寄せられました。返礼品には津別町の農作物なども活用され、活動を通じて新たなつながりも広がっています。

冊子は500部発行予定で、町内施設への配架のほか、北大祭や札幌市内で開催されるイベントでも販売されます。

HALCCコメント

「取材を通して、町の皆さんが仕事や地域に誇りを持っている姿が印象的でした。本誌を通じて、町民の皆さんにも改めて身近な風景や日常の魅力を感じてもらえたらうれしいです。」



▲誌面イメージ



▲「思い出の道」取材



▲「秋」農家取材



年に1度の自分時間

集団健診の申込みはお済ですか？

(特定健診・後期高齢者健診・国保30検診・胃がん検診・肺がん検診・大腸がん検診・前立腺がん検診)

特定健診が無料になりました！

昨年度より特定健診が無料で受けられるようになりました。受診時は受診券を忘れずにお持ちください！

日程の詳細
【検診日】8月2日(日)～8月4日(火)
【時間】朝6時～10時30分予定
【申込期間】4月1日(火)～7月21日(火)

申込先
方法1 健康推進係に電話で申込み
☎77-8380
(受付時間 午前8時30分～午後5時15分)

方法2 Webから申込みはこちら



検診の種類	対象	検査の内容	料金
特定健診	津別町国保加入者で、40-74歳の方	問診、身体計測、診察、血圧・尿検査・血液検査、眼底検査、心電図検査	無料
後期高齢者健診	後期高齢者保険加入者の方		無料
国保30健診	津別町国保加入者で、30-39歳の方	※健診の種類や健診期間により検査の実施体制や費用が異なる場合があります。	無料
生活習慣病予防健診	生活保護を受給されている方		無料
特定健診(社会保険被扶養者)	協会けんぽ、共済保険等の被扶養者で特定健診受診券をお持ちの40-74歳の方		保険の種類で異なります
胃がん検診	40歳以上の方	バリウム検査	900円
肺がん検診		胸部レントゲン検査	200円
大腸がん検診		検便2日分	400円
前立腺がん検診	50歳以上の男性の方		500円
エキノコックス症検査	小学3年生以上の方(5年に一度)	血液検査	無料
肝炎検診(B型、C型肝炎)	40歳以上で一度も受けたことがない方		無料

津別町国保加入者の皆さまへ耳より情報！

お得な特定パック健診

特定健診とがん検診をあわせて受けるとお得！この機会にぜひご利用ください。

健診の種類	料金
特定健診	無料
胃がん検診	900円
肺がん検診	200円
大腸がん検診	400円
合計	1,500円

本来であれば健診は合計1,500円ですが、特定パック健診なら**1,000円**です！
500円もお得！

対象となる皆さまへ耳より情報！

20・25・30・35・40・45
50・55・60・65歳の方
(令和9年4月1日時点の年齢)

対象となるがん検診が無料で受けられます

4月にお送りした「無料券」をご利用ください。

乳がん・子宮頸がん検診を

北見市内の医療機関・網走厚生病院で受けることができます。

受診期間：令和8年6月～令和9年3月31日まで

種類	対象者	料金	医療機関
乳がん検診	40歳以上の女性	1,000円	・北見赤十字病院(2月末まで) ・小林病院 ・網走厚生病院
子宮頸がん検診	20歳以上の女性	800円	・北見赤十字病院 ・北見レディースクリニック ・やまかわウィメンズクリニック ・中村記念愛成病院 ・網走厚生病院

※乳がん・子宮頸がん検診は2年に1回の検診です。昨年度受診した方は対象外となります。(無料券が自宅に送られてきた方は昨年度受診していても無料で受けることができます。)

受診の流れ

1 健康推進係に申込み
☎77-8380
(受付時間 午前8時30分～午後5時15分)

Webでも受付中！



2 受診券が届く
受診希望の病院に予約☎

3 受診する
持ち物：受診券、マイナ保険証or資格確認書

ボランティア募集

大通り花壇植栽のおしらせ

令和8年6月5日(金)午前10時～正午



津別町花のまち推進協議会では、花のある豊かな景観づくりのため、花のまちの推進を行っています。その一環として、6月5日(金)に大通り花壇への花の苗の植栽を行います。つきましては、下記のとおり植栽作業(1～2時間程度)を手伝っていただけるボランティアの方を募集します。たくさんのご参加をお待ちしています。

令和8年度 花いっぱい運動 大通り植栽

集合場所 津別町役場正面駐車場
集合時間 午前10時までにお集まりください
※小雨決行
参加申込 申込は不要です
対象 どなたでも参加可能です

皆さんの参加をお待ちしています！



ご不明な点や質問等がございましたら、お気軽にご連絡ください。
問い合わせ先 住民環境係 12番窓口 ☎0152-77-8377

熱中症警戒アラートへの対応について

環境省から熱中症警戒アラートが発表された際に、危険な暑さから身を守りどなたでも気軽に休憩いただけるよう、冷房設備を有する町内5か所の公共施設を「クーリングシェルター」に指定し一般に開放します。

熱中症警戒アラートは、暑さ指数予測値に基づき前日午後5時及び当日午前5時の1日2回、都道府県ごとに発表されますが、北海道で発表された場合は「ささえネット@つべつ」や「町ホームページ」などでお知らせします。

熱中症警戒アラートが発表されるなど危険な暑さが見込まれるときは、冷房が効いた室内で過ごしていただくことが基本ですが、やむを得ず外出する際や散歩の途中で危険な暑さに見舞われた場合、自宅に冷房施設がない場合には、十分な水分を補給するとともに、適宜、クーリングシェルターなどを活用し熱中症の予防に努めましょう。

津別町のクーリングシェルター(5か所)

施設名	開放時間	休館日
ウッドルーム(共用スペース)	午前5時45分～午後8時30分	なし
図書館	午前10時～午後6時	月曜日、祝日
さんさん館	午前10時～午後9時	水曜日
幸町地区コミュニティ施設(多目的スペース)	午前8時30分～午後8時30分	なし
役場ロビー	午前8時30分～午後5時15分	土・日曜日、祝日
中央公民館(旧図書室)	(平日) 午前9時～午後9時 (土日) 午前9時～午後5時	月曜日、祝日

クーリングシェルターの開放日、開放時間帯は各施設の開館時間内となります。

問い合わせ先 防災危機管理室 ☎76-2151

ごみ広報

津別町・津別町環境衛生推進協議会
問い合わせ先 住民環境係 12番窓口 ☎77-8377



お知らせ1 蜂に気をつけて!



これからの季節は、気温が上がり、蜂が巣作りのために動き始めます。
蜂は軒下など雨や風をしのげる場所に巣を作りやすいです。もし蜂の巣を見つけた場合には、刺激をあたえないようにして、下記の「蜂の巣の駆除について」を確認し、役場または駆除業者に連絡してください。

蜂の巣の駆除について

●町が無料で蜂の巣を駆除する箇所

個人の住宅敷地など、生活の範囲内
(車庫、物置を含む)
※期間は6月～10月までです。

問い合わせ先

住民環境係 12番窓口 ☎77-8377

●駆除料金が発生する箇所

- ①会社などの事業所
 - ②農家のD型ハウスや牛舎など生産に関わる場所
 - ③現在は居住していない住宅見物
- ※無料駆除の該当とならない箇所は
直接業者へご連絡ください。



駆除業者問い合わせ先

(株)清水建設 ☎76-2672

お知らせ2 6月のリサイクル回収を実施します

衣類などのもう一度着られる、使えるものを
目安としてリサイクル回収を行います。

汚れや臭いのひどいもの、破れているもの、
濡れているもの、布団、カーテン、ドレス衣装、
和服一式、下着などは回収できません。

※洋服を入れていた袋、油を入れていた容器は、
持ち帰っていただきます。

日程 6月20日(土)
時間 午前9時～11時まで
場所 スポーツ交流館
回収物 ●衣類 ●バッグ ●靴 ●子供服
●タオルケット ●毛布 ●食用廃油

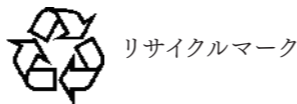
お知らせ3 リチウム蓄電池専用の回収ボックスを設置しています。

写真のとおり役場の電池回収ボックスの横に、「リチウム蓄電池専用の回収ボックス」を併設しています。
対象となる製品は下記のものが挙げられます。

下記製品以外にも、リサイクルマークがついているものは対象となりますので確認ください。
不明なものは役場住民企画課住民環境係へお問い合わせ願います。
火災事故防止のため、町民の皆様のご協力をお願いします。

対象となる商品

- ・モバイルバッテリー
- ・ハンディクリーナーのバッテリー
- ・電動自転車のバッテリー
- ・パソコンのバッテリー
- ・スマートフォン
- ・電動工具のバッテリー
- ・加熱式たばこ
- ・電動歯ブラシ
- ・電気シェーバー



回収ボックス

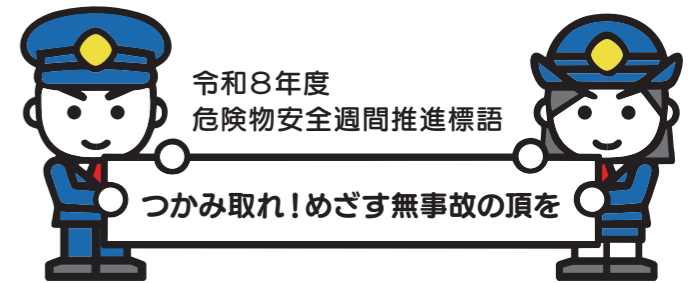
津別消防署からのお知らせ

危険物安全週間が始まります

6月7日(日)から6月13日(土)までの7日間

私たちの生活に欠かすことのできないガソリン、灯油、アルコールなどは「危険物」として消防法で定められています。

危険物は身近にあるととても便利なものですが、貯蔵・取扱いを間違えると、大きな事故につながる恐れがあります。貯蔵・取扱いには十分気を付けましょう。



令和8年度
危険物安全週間推進標語

つかみ取れ!めざす無事故の頂を

ガソリンを携行缶で購入・管理する皆さんへ

ガソリンを入れる容器は、消防法令に適合した容器を使用しましょう。ポリ缶は違反です。



ガソリンを購入する場合は、次の2点の確認が必要です。
①購入者の身分証の確認
②使用目的の確認
また、販売店においても「販売記録の作成」を行うようにしましょう。



セルフガソリンスタンドでは、利用者が容器に注油することはできません。従業員に入れてもらいましょう。



皆さまのご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ先 津別消防署グループ 予防担当 ☎76-2189

消防演習を行います!

津別消防署・津別消防団
問い合わせ先 ☎76-2189

日時 6月28日(日)午後1時から

場所 津別中学校グラウンド

消防精神の高揚と技術の練磨そして指揮統率・命令の徹底を目的に「入場分列行進」「ポンプ車操法」、消防車6台での「一斉放水」を実施しますので、町民の皆様のご参観をお待ちしています。

また「一斉放水」時は町道16号線(津別中学校と農業者トレーニングセンター間の道路)が通行止めとなります。

なお演習の際には、団員召集・一斉放水時にサイレンを吹鳴します。ご迷惑をお掛けしますが、皆様のご理解、ご協力をお願いします。



令和7年度 美幌・津別広域事務組合 津別消防団
消防演習ポンプ車操法の様子



6月の予定

〈公〉中央公民館 〈農〉農業者トレーニングセンター
〈町〉町民会館 〈さ〉さんさん館 〈健〉健診ホール
〈温〉温水プール 〈ふ〉ふれあい公園PG場

- 1日(月) 津別峠展望施設開館
- 5日(金) 大通り花壇植栽 午前10時～正午〈町役場正面駐車場〉
- 7日(日) [休日当番病院] 津別病院 ☎76-2121
危険物安全週間(7日間)
- 14日(日) [休日当番病院] 美幌町立国保病院 ☎73-4111
- 15日(月) 町有車両入札執行 午前9時
- 16日(火) 乳幼児相談会 午前8時30分～10時〈健〉
- 18日(木) 移動献血車「ひまわり号」来町
- 19日(金) 移動献血車「ひまわり号」来町
- 20日(土) リサイクル回収 午前9時～11時〈スポーツ交流館〉
- 21日(日) [休日当番病院] 美幌 田中医院 ☎73-2913
- 28日(日) [休日当番病院] 美幌 みやざわクリニック ☎75-0800
消防演習 午後1時～〈津中グラウンド〉



人の動き

令和8年4月末現在
()は前月比

人口 3,833人(-11) 世帯 2,092戸(-2)
男性 1,910人(-4) 女性 1,923人(-7)
高齢化率 45.58% 1,747人

町の防災情報など大切な情報を
登録された方のメールやLINEにお届けしています。

「ささえねっと@つべつ」

※詳細は、町の
ホームページから
ご確認ください。



メール配信システムに登録お願いします！登録方法は以下のとおりです。

メール
の場合

方法①

右の
QRコード
から登録



方法②

空メールを
t-tsubetsu@sg-p.jp
に送って登録

LINE
の場合

右の
QRコード
から登録



【233】津別町の人口動向

津別町の住民記録において、令和7年度に初めて転入が転出を上回った。ただ亡くなられた方が多かったため、トータルとしては引き続き人口は減少した。転入、転出、出生、死亡、回復、抹消の記録は、昭和37年4月以降降残されている。この間に毎年度転出が転入を上回り、多い時にはその差200人を超えていた。それが令和7年度は転入が154人、転出が137人となり17人増加した。これは外国人と15才以下の転入者が増えたことによる。

たてよこプラス



町長 佐藤多一

私が町長になった平成18年12月から令和8年3月末までの人口の動きを見ると、全出生数は455人で、平成22年度の35人が最も多く、最低は令和3年度と令和6年度の9人だった。一方、死亡者数は1761人で、平成28年度の112人が最も多かった。転入者数は2665人で、平成20年度の186人が最大であり、転出者は4203人で、同じく平成20年度の271人が最大だった。そこで(出生+転入)-(死亡+転出)で計算すると、2544人減少し、平成18年度の182人が最大で、令和7年度の70人が最少となった。また、津別町に34ある字(こと)の人口と世帯数を平成19年3月末と令和8年3月末で比較すると、人口が2338人、世帯が551世帯減少している。減少数が最も多かったのは、豊永の418人81世帯で、老朽化した役場職員住宅の解体が主な要因である。人口の減少率では本岐の76%が最も高く、次いで高台が高栄団地の解体により66%減少した。一方、旭町の人口はわずか7人の減少で、まちなか団地の整備と個人住宅の新築により世帯は28世帯増加した。

人口減少に対し、津別町に限らず小規模自治体は様々な取り組みを進めているが限界も感じている。若者の首都圏への集中が続く中、地域間の競争ではなく、抜本的な国による対策を強く望みたい。